

2018年度 社会人特別研修プログラム 募集要項

1. 社会人特別研修プログラム

社会人を対象に体系化された実習・演習系科目等を半期単位で提供する制度です。選考の上、許可された場合、本学の正規科目を在學生と共に受講いただきます。本プログラムを修了された場合、学校教育法第105条の規定に基づく「履修証明書」を交付します。

2. 募集対象

社会人特別研修生として出願できる方は、以下の通りです。

○高等学校卒業者及びこれと同等以上の学力があると認められた方

○社会人で本学が指定した研修期間に出校可能な方

※高校、専門学校、大学等卒業見込者及び留学生は対象となりません。

3. 受入先

嵯峨美術短期大学 美術学科

美術分野（日本画、洋画、現代アート）

（計4名程度）

嵯峨美術大学 芸術学部

造形学科：日本画制作、古画研究、油画、版画、陶芸、メディアアート

デザイン学科：染織・テキスタイル

（各1～3名程度）

4. 研修期間等

○期間 半期 <前期> 4月9日～8月4日（授業・補講期間）※変更の可能性がります。

<後期> 9月14日～1月28日（授業・補講期間）※変更の可能性がります。

※2018年度は、一部の祝日で平常通り授業を行う予定です。

○研修曜日・時間

受入先	科目区分	授業曜日	授業時間
嵯峨美術短期大学	専門演習	火曜日	3・4限 12:50～15:40
	専門実習	水曜日～金曜日	3・4限 12:50～15:40
嵯峨美術大学	専門演習(実習)	火曜日～木(金)曜日	3・4限 12:50～15:40

5. 研修内容

○専門実習・演習：経験者については、習熟度により履修科目を考慮します。

6. 出願期間

前期：2018年2月19日(月)～2月28日(水) ※郵送の場合、最終日必着

後期：2018年8月17日(金)～8月29日(水) ※郵送の場合、最終日必着

7. 出願手続

<新規出願者>

下記の書類を本学、教務・学生支援グループまで提出してください。

イ. 2018年度 社会人特別研修プログラム願書 (本学指定様式・写真1枚貼付)

ロ. 最終学歴卒業証明書

8. 選考方法

書類と面接による審査を原則とします。

- ①経験者の場合、作品持参による選考を実施します。
- ②審査時の評価等により、選択する専門実習・演習科目を決定します(個別対応)。
- ③面接選考は、各出願期間最終日の週末(土曜日の午後1時～)を予定しています。
- ④選考会議の議を経て受入れの可否を決定します。
- ⑤既に社会人特別研修プログラムの半期課程を修了している方は、面接を免除します。

9. 選考結果通知

本人宛に通知します。

10. 履修費等

項目	区別	授業科目		金額
		嵯峨美術短期大学	芸術学部	
登録料 *初回のみ				30,000円
履修料 (半期)		専門演習	専門実習・演習	240,000円
		専門実習		
合計				270,000円

- ①履修許可後に納入いただきます。
- ②一旦納入いただいた登録料、履修料及び提出書類は、返還しません。
- ③既に社会人特別研修プログラムの半期課程を修了している方は、登録料を免除します。
- ④その他、別途必要となる教材を購入いただく場合があります。

11. 成績評価・単位認定

専門実習・演習科目の評価については、各期末に通知します。「可」以上の評価を受け、単位認定の証明を希望する場合は、単位取得証明書を交付することが可能です。

12. その他

- ① 本プログラムは、嵯峨美術短期大学が通算2期（半期2回）、嵯峨美術大学が通算4期（半期4回）まで履修可能です。
- ②追加科目として華道（演習授業）の受講も可能とします。なお、華道は、免許状の取得が可能な科目です（科目等履修料と免許状申請料、教材費が別途必要です）。
- ③社会人特別研修プログラム受講生は正規学生ではないため、通学定期券購入は認められていません。
- ④履修許可後の科目変更・追加は認めません。
- ⑤所定の期日までに諸手続きを完了しない場合、履修許可を取消すことがあります。

13. Q & A

Q：嵯峨美術短期大学の研修プログラムを修了したあと、嵯峨美術大学のプログラムを新たに受けることはできますか？また、その逆も可能ですか？

A：可能です。その際登録料の納入と最終学歴卒業証明書の提出は免除されます。

Q：大学の開講する授業科目を受講することはできますか？

A：科目等履修生として一部科目について受講いただくことが可能です。費用は1単位につき10,000円(2単位科目では20,000円)が必要です。受講可能な科目等の詳細については教務・学生支援グループ（教務窓口）までご相談ください。

Q：授業にかかる実費はどのくらいになりますか？

A：受講していただくプログラム、技法により異なりますので、面接時に担当者にご確認ください。

Q：大学が開設している生涯学習講座や「嵯峨まなびプログラム」と同時に受講することはできますか？

A：できます。ただし、開設時間が重なる場合はどちらか一方となります。

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 教務・学生支援グループ

616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地

TEL075-864-7867・FAX075-881-7133・e-mail kyomu@kyoto-saga.ac.jp